第５章　市民の住宅・住環境に関する意向調査

１．意向調査（アンケート調査）の実施方法

住宅・住環境に関する郵送によるアンケート調査を平成 21 年９月に実施しました。

アンケート調査の対象者は、市民向け（無作為抽出 1,000 人）と市営住宅入居者（314 人）と県営住宅入居者（390 人）向けで、それぞれの回収率は次の通りとなっています。

いずれも配布数の１／３を超え、一般のアンケート調査の回収率に比べて高く、市政への関心の高さがうかがえます。

【アンケート調査の回収結果】

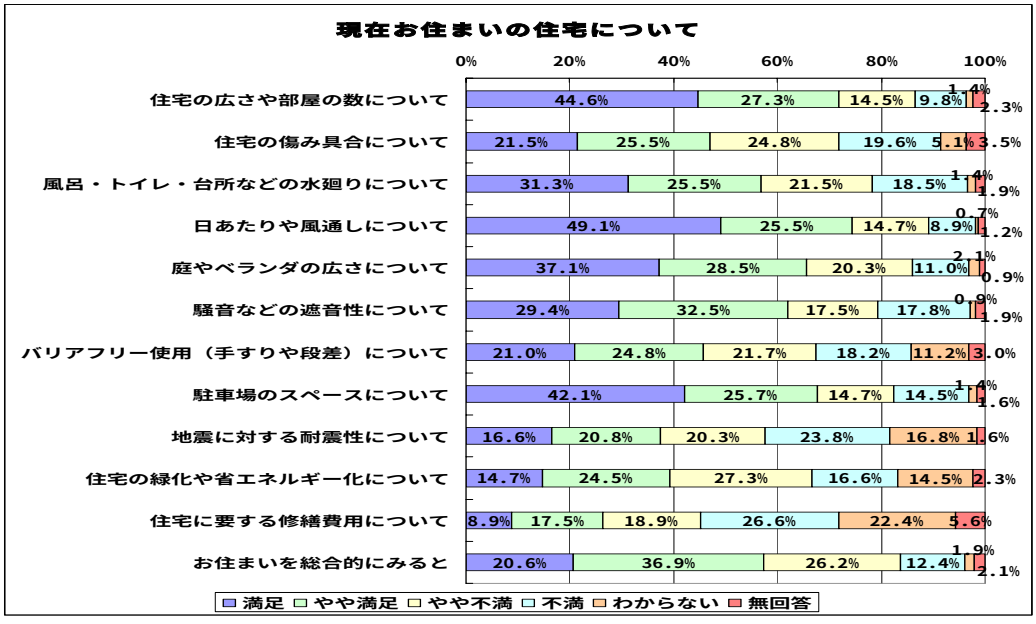
	配布数	回収数	回収率
市民向けアンケート調査	1,000　票	428　票	42.8　%
市営住宅入居者向けアンケート調査	314　票	135　票	43.0　%
県営住宅入居者向けアンケート調査	390　票	134　票	34.4　%

２．意向調査（アンケート調査）結果のまとめ

１）一般市民の意向

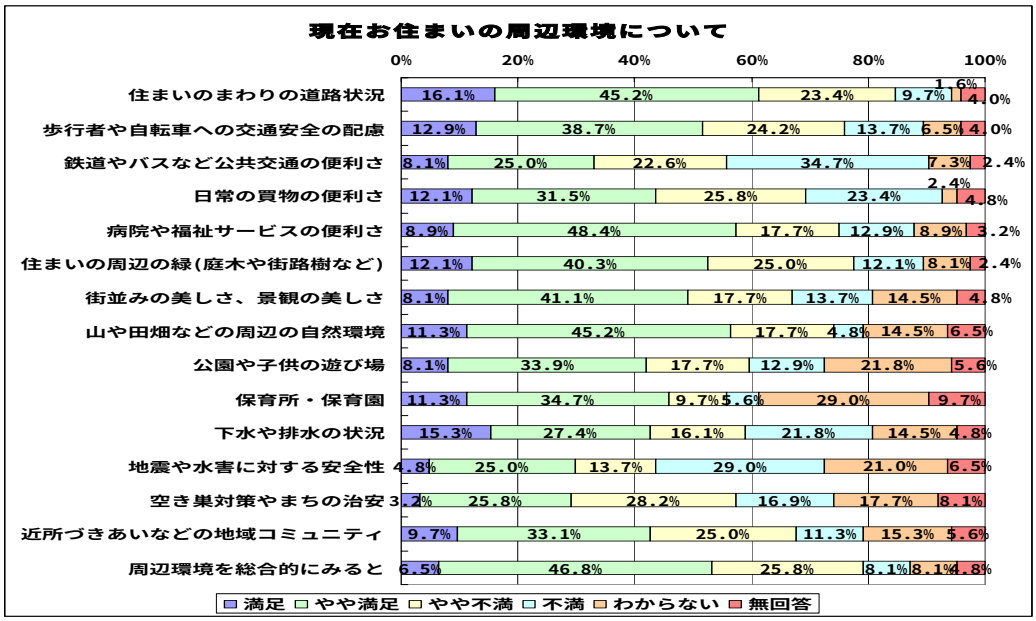
①　住宅及び周辺環境に対する満足度は高い

- 住宅及び周辺環境に対する総合評価をみると、57.5%（246 人）が「満足」「やや満足」と「不満」「やや不満」を上回っています。
- 満足度が低いもの（やや不満と不満の割合の合計）は、「住宅の傷み具合」、「住宅の緑化や省エネルギー化」等となっています。



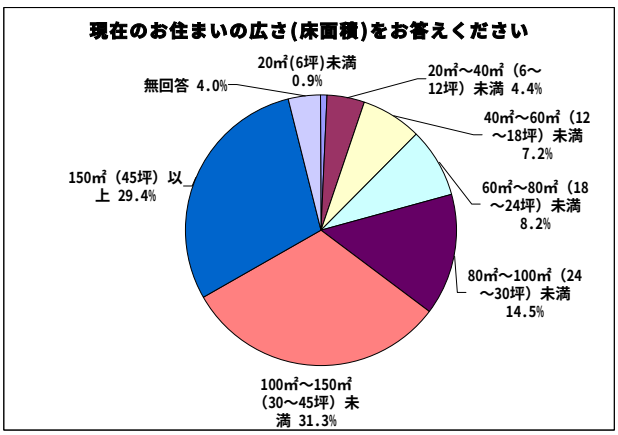
② 住まいの周辺環境に対しても評価が高い

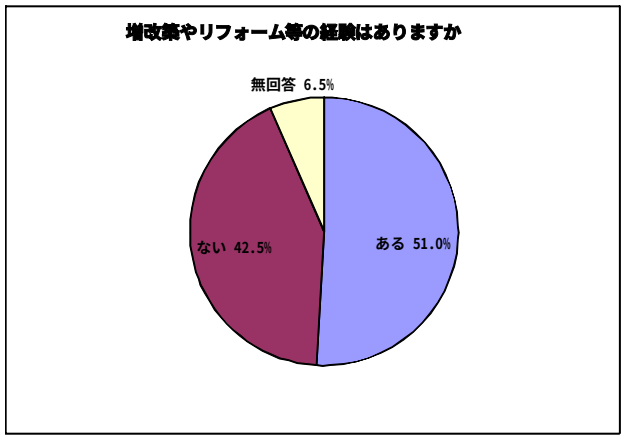
- 現在の住まいの周辺環境の総合評価は 53.3%（200 人）が「満足」、「やや満足」と「不満」「やや不満」を上回っています。
- 満足度が低いもの（やや不満と不満の割合の合計）は、「鉄道やバスなどの公共交通の便利さ」、「地震や水害に対する安全性」、「空き巣対策やまちの治安」等となっています。



③ 現在の住まいは広く、持家一戸建てが８割を超え、半数が増改築やリフォームの経験がある

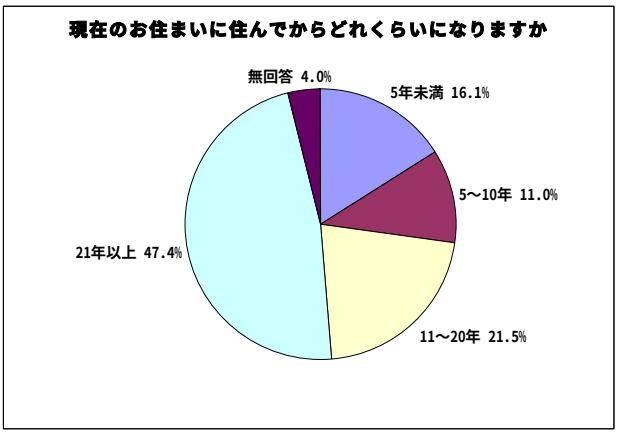
- “住まいの広さ（床面積）”は、「100 ㎡～150 ㎡未満」が最も多く 31.3%（134 人）、比較的広い住宅が多く、“建築時期”は、「昭和 41 年～60 年」が 35.7%（153 人）、と最も多く、“住宅の種類”では、「持ち家一戸建て」が 83.2%（356 人）と突出しています。
- “増改築やリフォーム等の経験”が「ある」は 51.0%（187 人）、「ない」42.5%（156 人）と、経験の有無が概ね半数となっています。

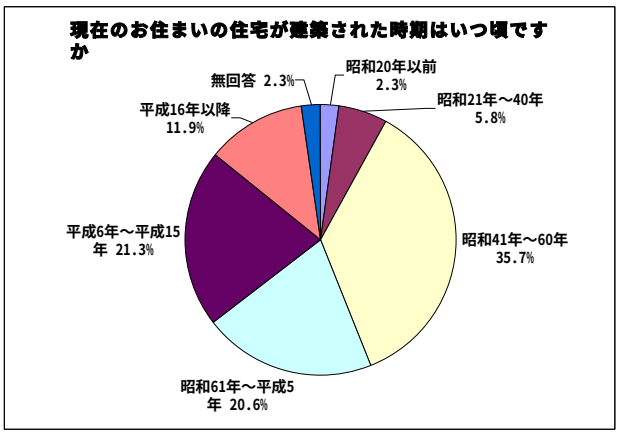


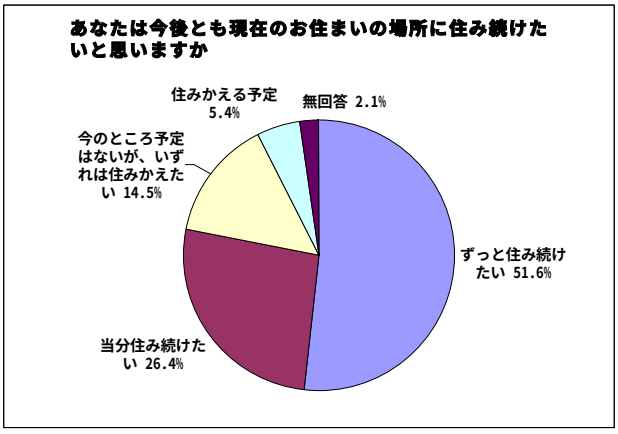


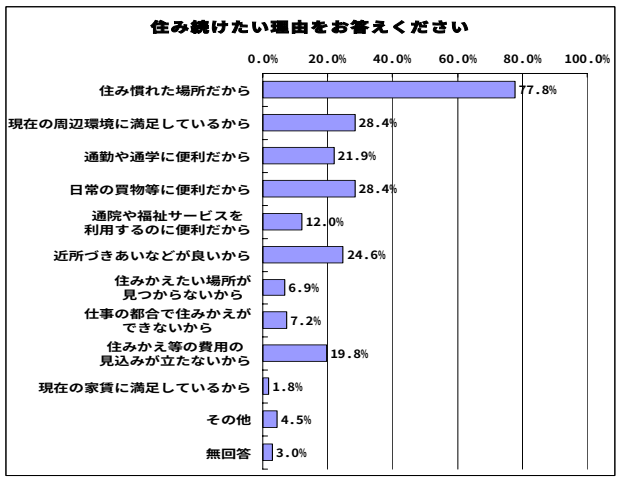
④ 「ずっと住み続けたい」「当分は住み続けたい」が約 78%で定住意向が高く、「住み慣れた場所だから」（約 78%）が定住の理由

- 現在の住まいでの“居住年数”は、「21 年以上」が 47.4%（203 人）と突出し、住宅が建設された時期も、平成５年以前ものが過半を占めています。
- “定住意向”として、「ずっと住み続けたい」が 51.6%（221 人）と半数を超え、次いで「当分は住み続けたい」26.4%（113 人）となっています。その“定住の理由”は、「住み慣れた場所だから」が 77.8%（260 人）と、住宅及び住環境の評価と同様の傾向が見られます。



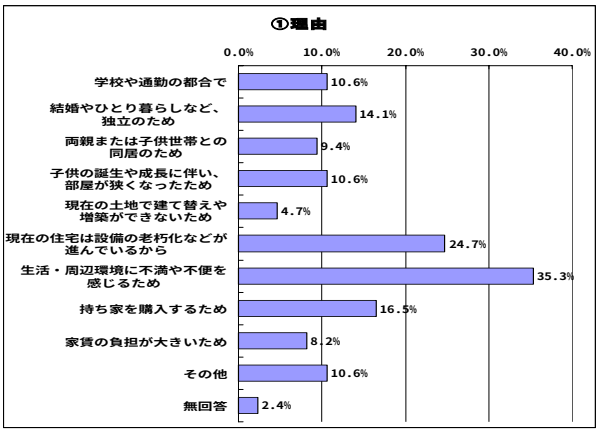


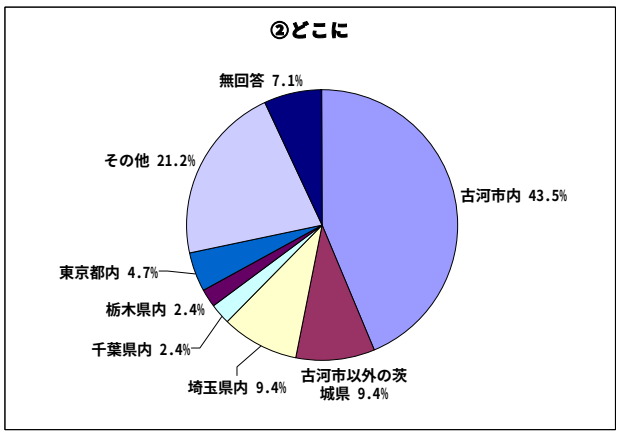


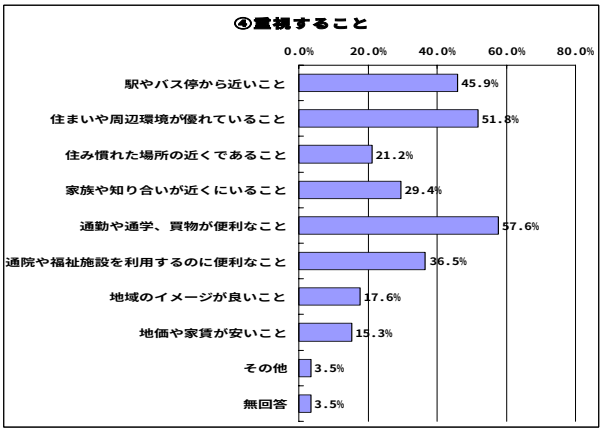


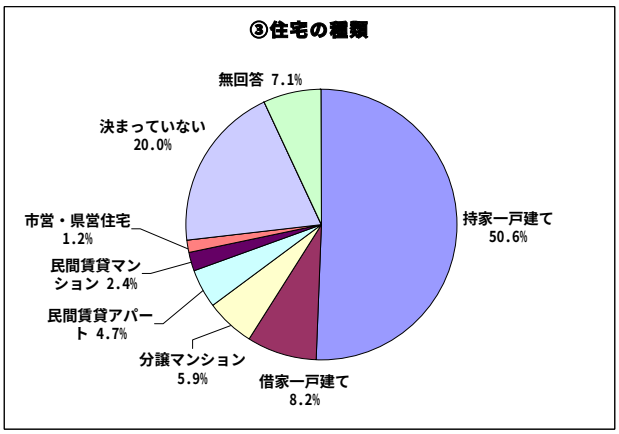
⑤ 住み替えの理由は「生活・周辺環境に不満や不便を感じるため」が最も多く、「通勤や通学、買物が便利なこと」を重視しており、市内住み替え希望（約 43%）が多い

- “住み替えを考える理由”は「生活・周辺環境に不満や不便を感じるため」が最も多く 35.3%（30 人）で、住み替えで“重視すること”は、「通勤や通学、買物が便利なこと」が 57.6%（49 人）と最も多く、次いで「住まいや周辺環境が優れていること」51.8%（44 人）、「駅やバス停に近いこと」45.9%（39 人）となっています。
- “住み替えたい場所”は「古河市内」が最も多く 43.5%（37 人）、次いで、「その他」9.4%（18 人）となっています。“住宅の種類”は、持ち家一戸建て」が 50.6%（43 人）と半数を超えています。



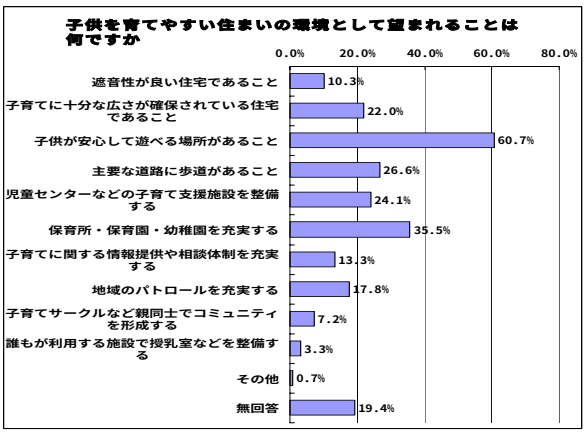


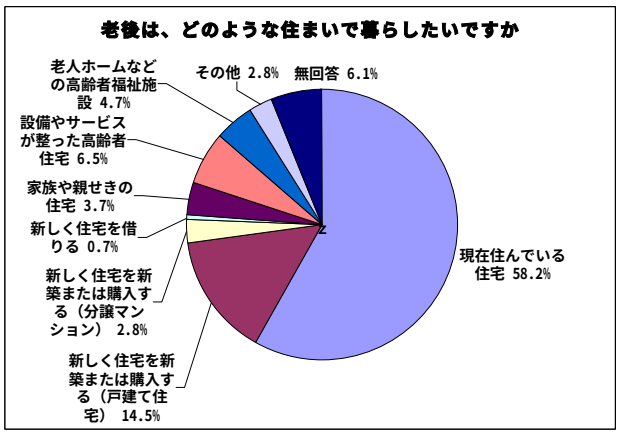


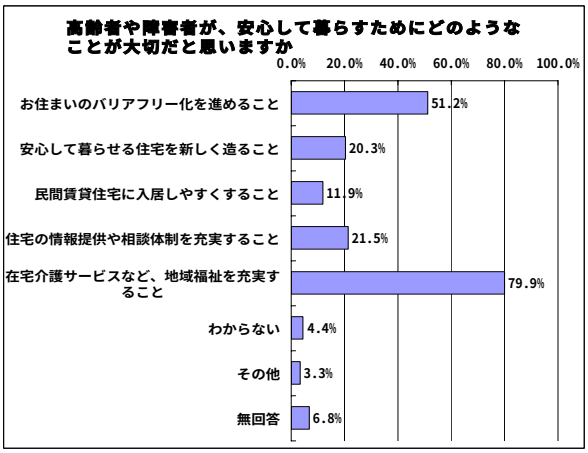


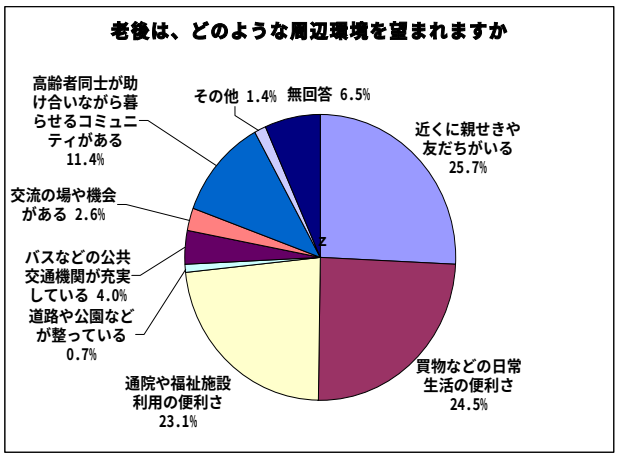
⑥ 子育てしやすい住まいの環境として「子供が安心して遊べる場所があること」が約６割で、老後の住まいとして「現在住んでいる住宅」が約 58%と高い

- “子育てしやすい住まいの環境として望むこと”は「子供が安心して遊べる場所があること」が 60.7%（260 人）と突出しています。
- “老後の住まい”については「現在住んでいる住宅」が 58.2%（249 人）と半数を超え、“老後の周辺環境”は「近くに親せきや友だちがいる」が 25.7%（110 人）、「買物などの日常生活の便利さ」24.5%（105 人）、「通院や福祉施設利用の便利さ」23.1%（99 人）の順となっています。
- 高齢者や障害者が“安心して暮らすために大切なこと”は、「在宅介護サービスなど、地域福祉を充実すること」が 79.9%（342 人）と突出し、次いで「お住まいのバリアフリー化を進めること」が 51.2%（219 人）となっています。



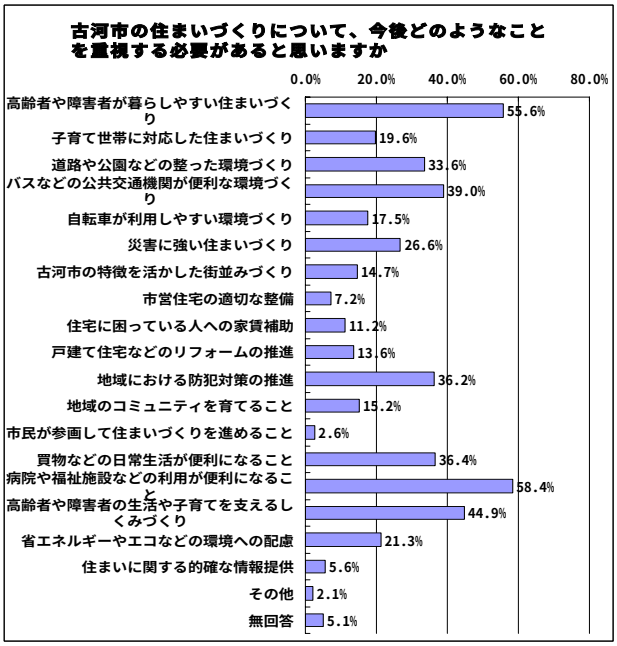


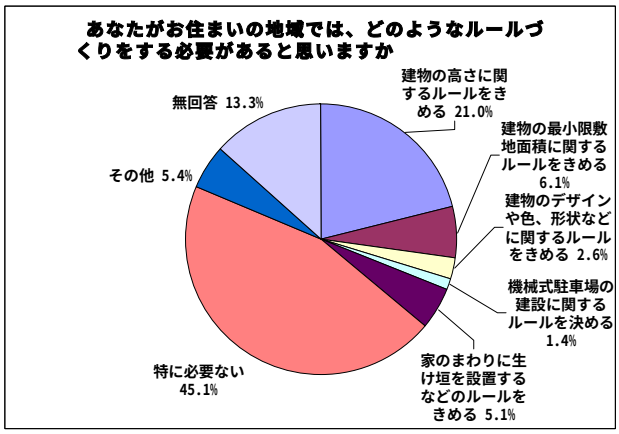




⑦ 古河市への要望として、病院や福祉施設の利便性向上、高齢者・障害者・子育て世帯に対する施策の期待が高い

- “今後の古河市の住まいづくり”の要望は、「病院や福祉施設などの利用が便利になること」が 58.4%（250 人）と最も多く、次いで「高齢者や障害者が暮らしやすい住まいづくり」55.6%（238 人）、「高齢者や障害者の生活や子育てを支えるしくみづくり」44.9%（192 人）の順に多くなっています。
- “地域でのルールづくり”については、「特に必要ない」が 45.1%（193 人）と多いが、次いで「建物の高さに関するルールをきめる」21.0%（90 人）となっています。



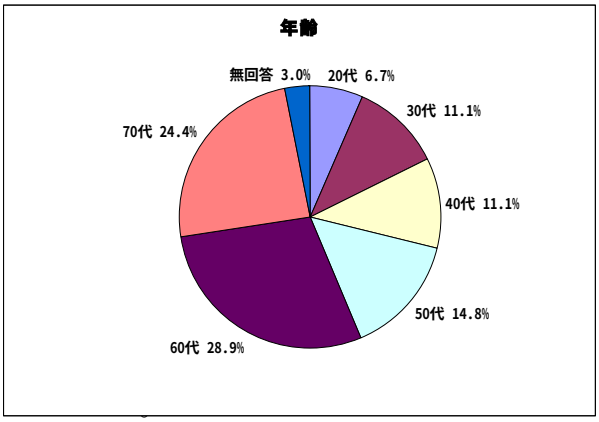


2）市営・県営住宅へのアンケートのまとめ

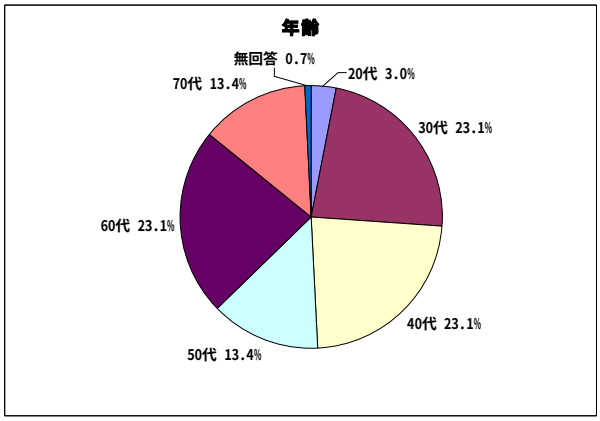
①回答者の年齢で 60 歳以上が、市営住宅で約 53%、県営住宅で約 37%

- 市営住宅の“回答者の年齢”は、「60 代」が 28.9%（39 人）と最も多く、次いで「70 代」が 24.4%（33 人）と 60 歳以上が過半を占めています。県営住宅の“回答者の年齢”は、「30 代」「40 代」「60 代」がそれぞれ 23.1%（31 人）となっています。

【市営住宅】



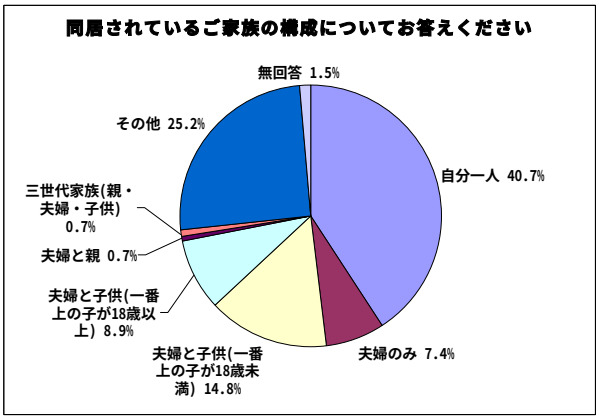
【県営住宅】



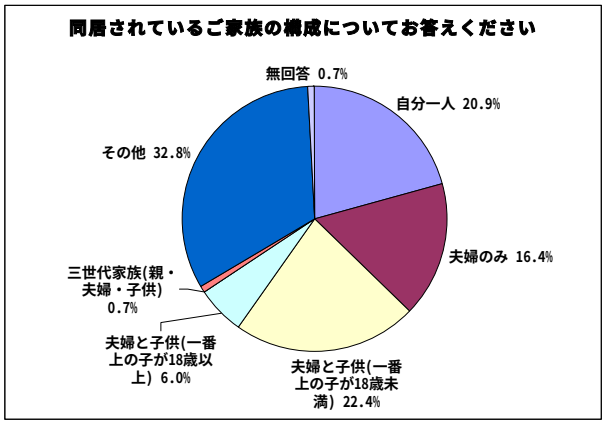
②市営住宅は「自分一人」の住まいが約４割と多く、県営住宅では「夫婦のみ」が約 16%と多いのが特徴

- 市営住宅は「自分一人」が 40.7%（55 人）と高く、60 歳以上が多いことを考えると、単身高齢者世帯が多いと考えられます。県営住宅で最も回答が多かったのは、「その他」が 32.8%（44 人）に上り、次いで「夫婦と子供（一番上の子が 18 歳未満）」22.4%（30 人）、「自分一人」20.9%（28 人）となっています。
- 市営住宅では、「65 歳以上」との同居を 80.7%（109 人）が「いない」と回答しており、県営住宅では「65 歳以上」の同居について、76.9%（103 人）が「いない」と回答しています。これは、居住者（回答者）の年齢から単身高齢者が多いことが理由と考えられます。
- 「15 歳以下」の子供との同居について、市営住宅では 71.1%（96 人）が「いない」と回答しており、県営住宅においては 54.5%（73 人）が「いない」と回答しており、単身者もしくは夫婦のみの世帯が多いと考えられます。「15 歳以下」の子供との同居は、市営住宅で約１／４、県営住宅で１／３となっており、県営住宅での同居率が高くなっています。
- 「15 歳以下」の子供との同居について、市営住宅では 71.1%（96 人）が「いない」と回答しており、県営住宅においては 54.5%（73 人）が「いない」と回答しており、単身者もしくは夫婦のみの世帯が多いと考えられます。

【市営住宅】



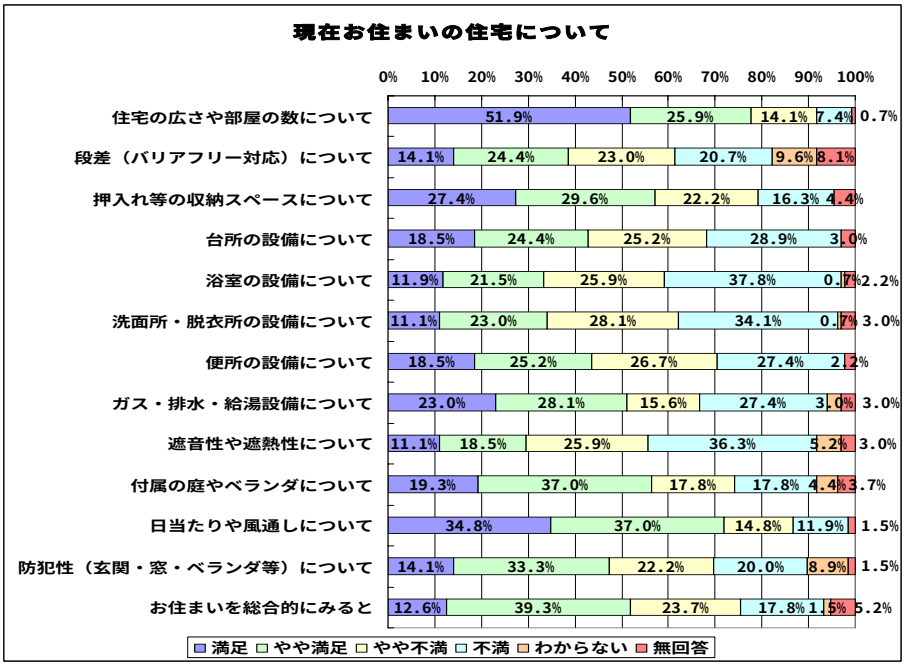
【県営住宅】



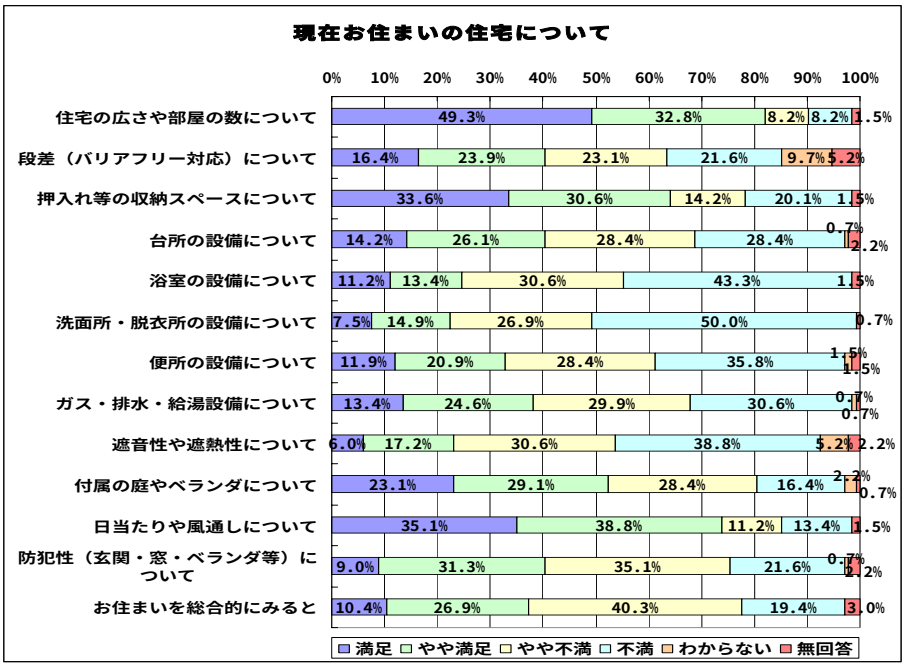
③住まいの満足度は、市営住宅で約 52%・県営住宅で約 37%（不満が約 60%）で、満足度の低いものとして特に設備や防犯性の面での指摘が高い

- 市営住宅の“現在お住まいの住宅”の満足度は、総合評価で 51.9%（70 人）と過半を超えています。「住宅の広さや部屋の数」の満足度は高く、「満足」「やや満足」を合わせると 77.8%（105 人）に上ります。
- 県営住宅の“現在お住まいの住宅”の満足度については、総合評価で不満足（やや不満と不満の合計）の方が多く、59.7%（80 人）と過半を超えています。「住宅の広さや部屋の数」の満足度は高く、「満足」「やや満足」を合わせると 82.1%（110 人）に上ります。
- 満足度が低いもの（やや不満と不満の割合の合計）は、「浴室の設備」、「洗面所・脱衣所の設備」などの水廻り、「遮音性や遮熱性」、「段差（バリアフリー対応）」「防犯性（玄関・窓・ベランダ等）」となっています。

【市営住宅】



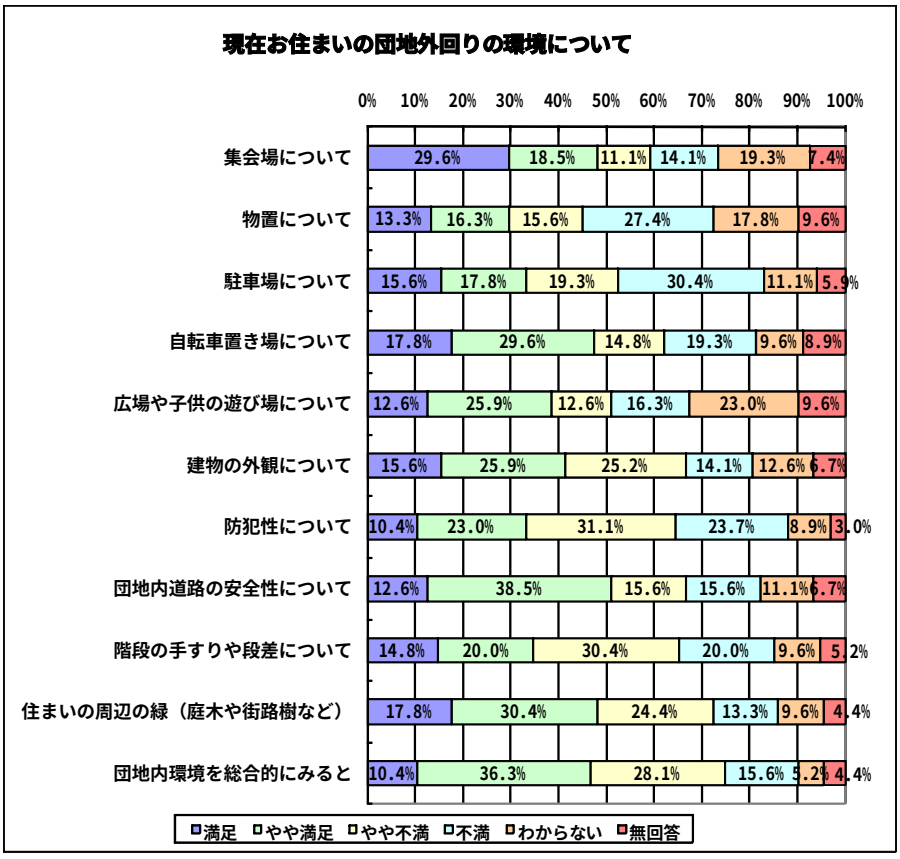
【県営住宅】



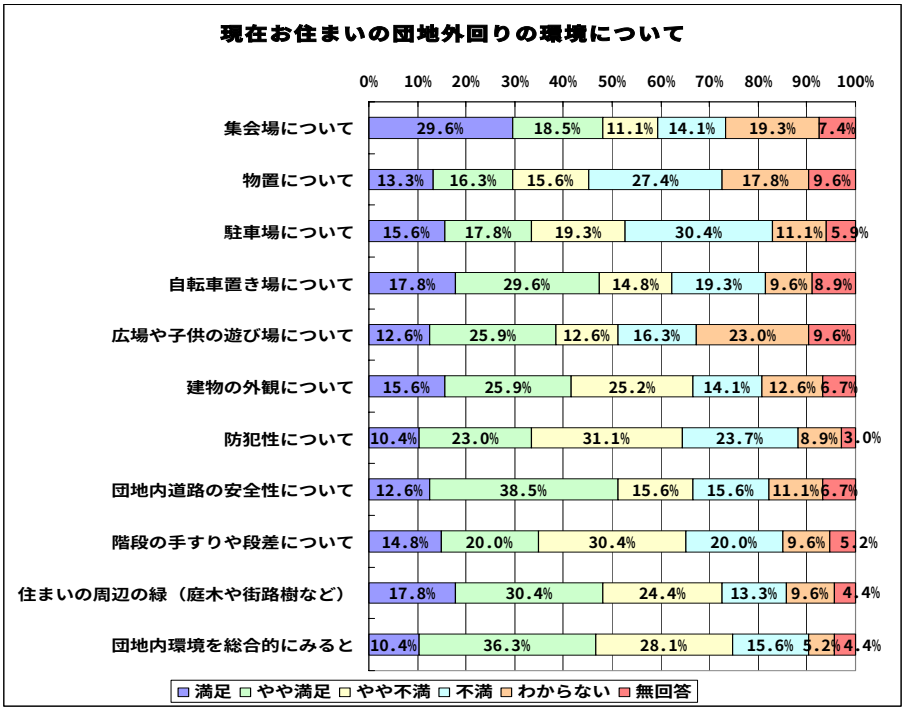
④団地外回りの環境に対する市営住宅・県営住宅も満足度は約 46%で、「防犯性」、「自転車置き場」、「階段や手すりの段差」対する不満が 50%を超える

- 市営住宅居住者の総合評価では、満足度 46.7%（63 人）、不満足度 43.7%（59 人）と拮抗しています。また、県営住宅居住者も総合評価も満足度 46.2%（62 人）、不満足度 49.3%（66 人）と拮抗しています。
- 不満が多いのは、「防犯性」、「自転車置き場」、「階段や手すりの段差」の不満足度（やや不満と不満の割合の合計）が 50%を超えています。

【市営住宅】



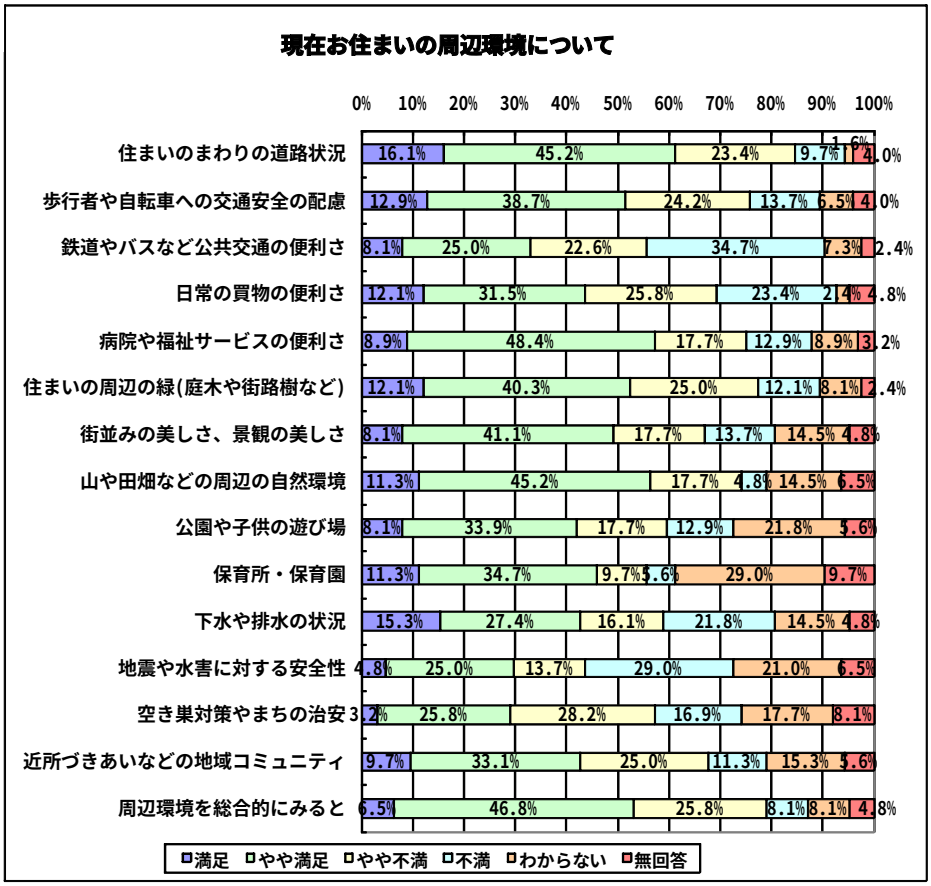
【県営住宅】



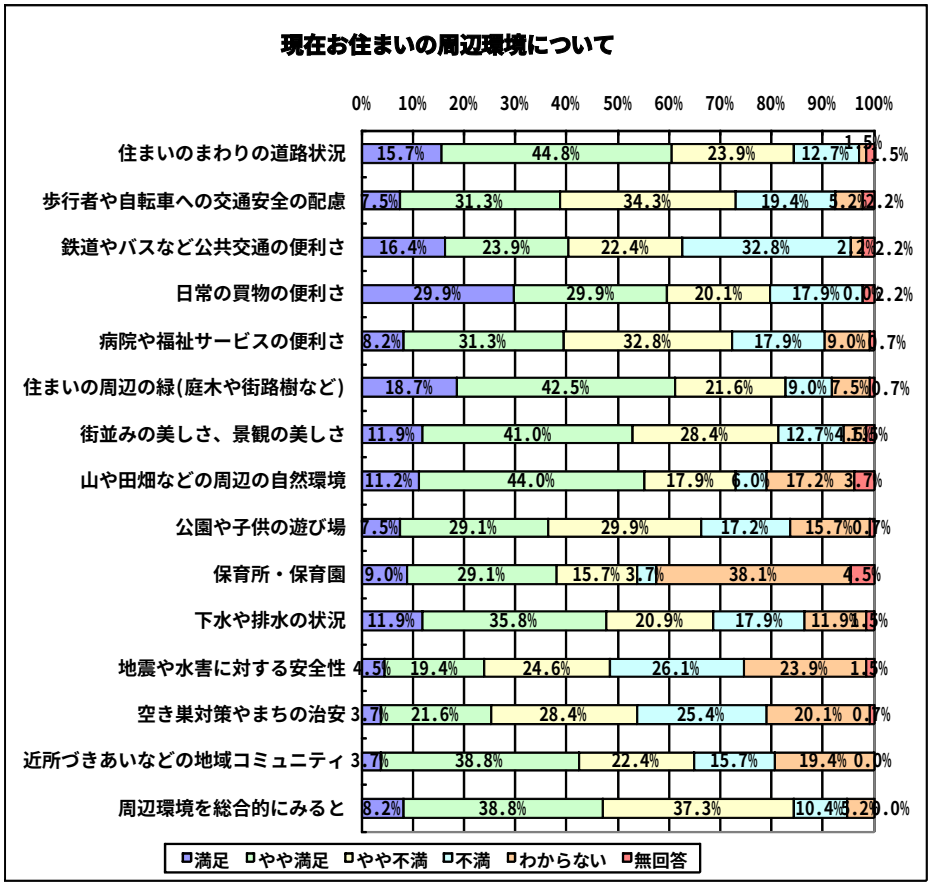
⑤住まいの周辺環境の満足度は、市営住宅が約 53%、県営住宅は満足・不満足が約 47%と拮抗しおり、不満としては公共交通・買物の便利さや治安等が高い

- 市営住宅では「現在のお住まいの周辺環境」について、総合評価での満足度は 53.3%（73 人）と、半数を超えています。県営住宅の総合評価では、満足度が 47.0%（63 人）、不満足度が 47.7%（64 人）と拮抗しています。
- 市営住宅・県営住宅とも、不満が高いものは、「鉄道やバスなど公共交通の便利さ」、「日常の買物の便利さ」、「空き巣対策やまちの治安」となっています。

【市営住宅】


現在お住まいの周辺環境について
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%
住まいのまわりの道路状況 16.1% 45.2% 23.4% 9.7% 1.6% 4.0%
歩行者や自転車への交通安全の配慮 12.9% 38.7% 24.2% 13.7% 6.5% 4.0%
鉄道やバスなど公共交通の便利さ 8.1% 25.0% 22.6% 34.7% 7.3% 2.4%
日常の買物の便利さ 12.1% 31.5% 25.8% 23.4% 2.4% 4.8%
病院や福祉サービスの便利さ 8.9% 48.4% 17.7% 12.9% 8.9% 3.2%
住まいの周辺の緑(庭木や街路樹など) 12.1% 40.3% 25.0% 12.1% 8.1% 2.4%
街並みの美しさ、景観の美しさ 8.1% 41.1% 17.7% 13.7% 14.5% 4.8%
山や田畑などの周辺の自然環境 11.3% 45.2% 17.7% 4.8% 14.5% 6.5%
公園や子供の遊び場 8.1% 33.9% 17.7% 12.9% 21.8% 5.6%
保育所・保育園 11.3% 34.7% 9.7% 5.6% 29.0% 9.7%
下水や排水の状況 15.3% 27.4% 16.1% 21.8% 14.5% 4.8%
地震や水害に対する安全性 4.8% 25.0% 13.7% 29.0% 21.0% 6.5%
空き巣対策やまちの治安 3.2% 25.8% 28.2% 16.9% 17.7% 8.1%
近所づきあいなどの地域コミュニティ 9.7% 33.1% 25.0% 11.3% 15.3% 5.6%
周辺環境を総合的にみると 6.5% 46.8% 25.8% 8.1% 8.1% 4.8%
満足 やや満足 やや不満 不満 わからない 無回答

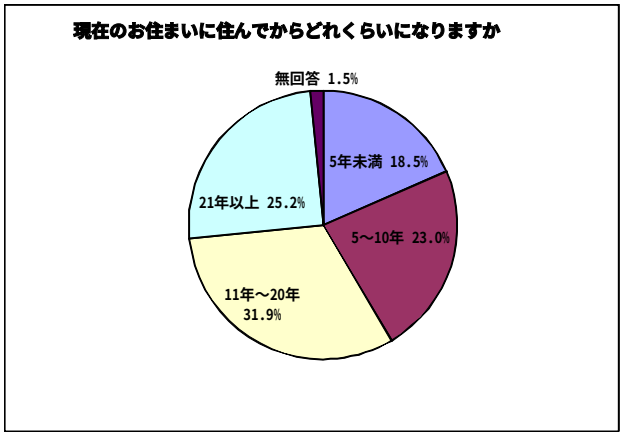
【県営住宅】


現在お住まいの周辺環境について
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%
住まいのまわりの道路状況 15.7% 44.8% 23.9% 12.7% 1.5% 1.5%
歩行者や自転車への交通安全の配慮 7.5% 31.3% 34.3% 19.4% 5.2% 2.2%
鉄道やバスなど公共交通の便利さ 16.4% 23.9% 22.4% 32.8% 2.2%
日常の買物の便利さ 29.9% 29.9% 20.1% 17.9% 0.0% 2.2%
病院や福祉サービスの便利さ 8.2% 31.3% 32.8% 17.9% 9.0% 0.7%
住まいの周辺の緑(庭木や街路樹など) 18.7% 42.5% 21.6% 9.0% 7.5% 0.7%
街並みの美しさ、景観の美しさ 11.9% 41.0% 28.4% 12.7% 4.5% 1.5%
山や田畑などの周辺の自然環境 11.2% 44.0% 17.9% 6.0% 17.2% 3.7%
公園や子供の遊び場 7.5% 29.1% 29.9% 17.2% 15.7% 0.7%
保育所・保育園 9.0% 29.1% 15.7% 3.7% 38.1% 4.5%
下水や排水の状況 11.9% 35.8% 20.9% 17.9% 11.9% 1.5%
地震や水害に対する安全性 4.5% 19.4% 24.6% 26.1% 23.9% 1.5%
空き巣対策やまちの治安 3.7% 21.6% 28.4% 25.4% 20.1% 0.7%
近所づきあいなどの地域コミュニティ 3.7% 38.8% 22.4% 15.7% 19.4% 0.0%
周辺環境を総合的にみると 8.2% 38.8% 37.3% 10.4% 5.2% 0.0%
満足 やや満足 やや不満 不満 わからない 無回答

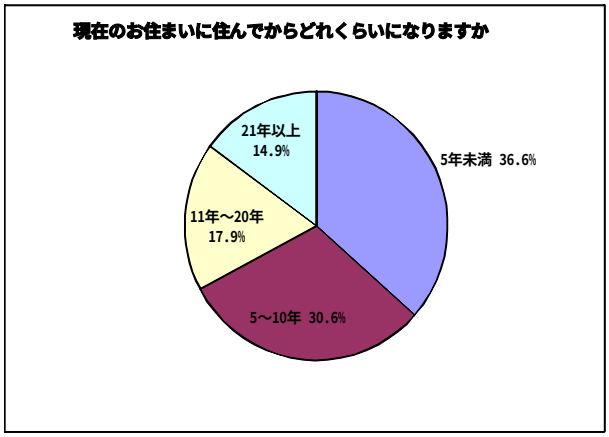
⑥市営住宅・県営住宅とも古河市内からの移転者が多く、市営住宅では 11 年以上の居住者が過半を占めるが、県営住宅では 10 年以内が２／３を占める

- 市営住宅居住者の以前の住まいは、84.4%（114 人）が「古河市内」と回答しており、また県営住宅居住者の以前の住まいは、76.1%（102 人）が「古河市内」と回答しており、市内での転居が多いことがわかります。
- 「居住年数」について、市営住宅では「11 年～20 年」が 31.9%（43 人）と若干多いものの、他は 18.5%～25.2%となっています。また、県営住宅では「5 年未満」が最も多く 36.6%（49 人）、次いで「5～10 年」30.6%（41 人）となっています。

【市営住宅】



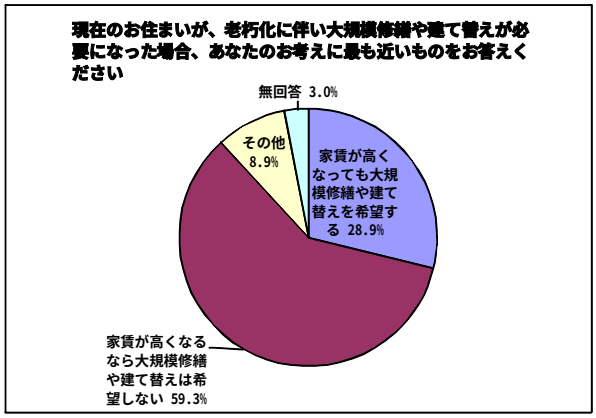
【県営住宅】



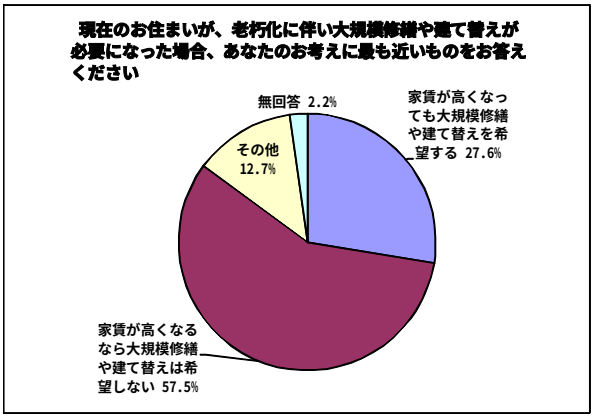
⑧ 市営・県営住宅居住者とも建替え希望は少なく、居住できなくなった場合でも他の市営・県営住宅に移転したいとの希望が強い

- 現在住んでいる市営住宅や県営住宅の居住者は、「老朽化に伴う大規模修繕や建て替え」については、「家賃が高くなるなら大規模修繕や建て替えは希望しない」の意向が強く、これは居住者の高年齢化が影響しているものと考えられます。
- 住んでいる市営住宅の「老朽化に伴う大規模修繕や建て替え」については、「家賃が高くなるなら大規模修繕や建て替えは希望しない」が 59.3%（80 人）となっており、「希望する」は、28.9%（39 人）。また、住んでいる県営住宅の「老朽化に伴う大規模修繕や建て替え」については、「家賃が高くなるなら大規模修繕や建て替えは希望しない」が 57.5%（77 人）で、「希望する」は、27.6%（37 人）に留まっています。
- 「老朽化等により継続的に居住できなくなった場合」は、73.3%（99 人）が「他の市営住宅に移転したい」と考えており、「市営住宅以外に移転したい」は、11.9%（16 人）に留まっています。また、県営住宅の場合は 76.9%（103 人）が「他の県営住宅に移転したい」と考えており、「県営住宅以外に移転したい」は、6.7%（9 人）に留まっています。

【市営住宅】



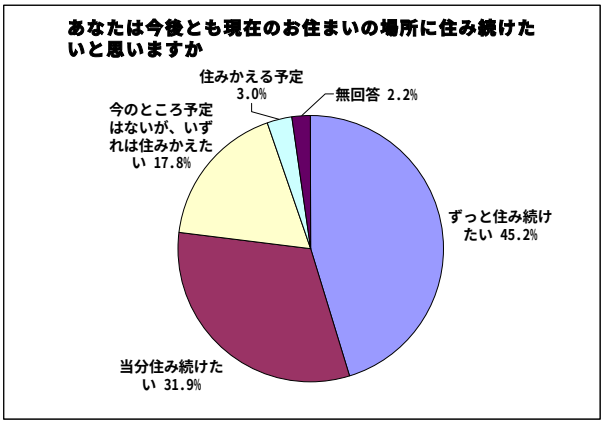
【県営住宅】



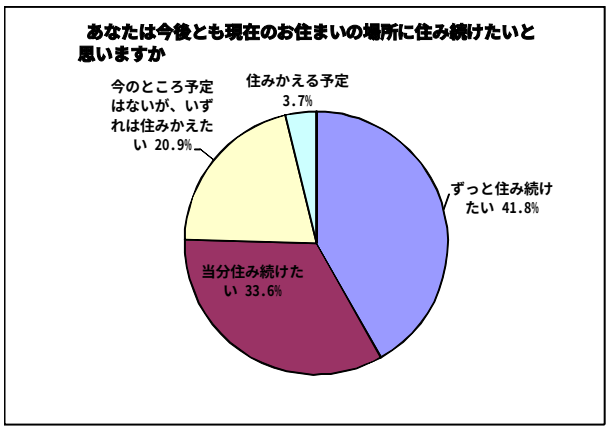
⑨ 市営・県営住宅ともに居住継続意向が強く、「住みなれた場所だから」を理由として挙げている

- 市営住宅居住者の意向は、「ずっと住み続けたい」が 45.2%（61 人）と最も多く、「当分住み続けたい」31.9%（43 人）、県営住宅居住者の意向は、「ずっと住み続けたい」が 41.8%（56 人）と最も多く、「当分住み続けたい」33.6%（45 人）で、「今のところ予定はないが、いずれは住みかえたい」もみられますが、「住みかえる予定」は最も低くなっています。
- 市営住宅・県営住宅の居住者とも、「ずっと住み続けたい」との意向が強く、「今のところ予定はないが、いずれは住みかえたい」との意向も合せると、居住者の３／４は現在の居住に満足し、住宅・住環境及び家賃水準等の高評価となっています。
- 市営住宅居住者の「住み続けたい理由」は、「住み慣れた場所だから」が 69.2%（72）と最も多く、次いで「住みかえ等の費用の見込みが立たないから」51.9%（54）、「現在の家賃に満足しているから」47.1%（49）の順となっています。
- 県営住宅居住者の「住み続けたい理由」は、「住みかえ等の費用の見込みが立たないから」が 58.4%（59）と最も多く、次いで、「住み慣れた場所だから」54.5%（55）、「現在の家賃に満足しているから」52.5%（53）の順となっています。

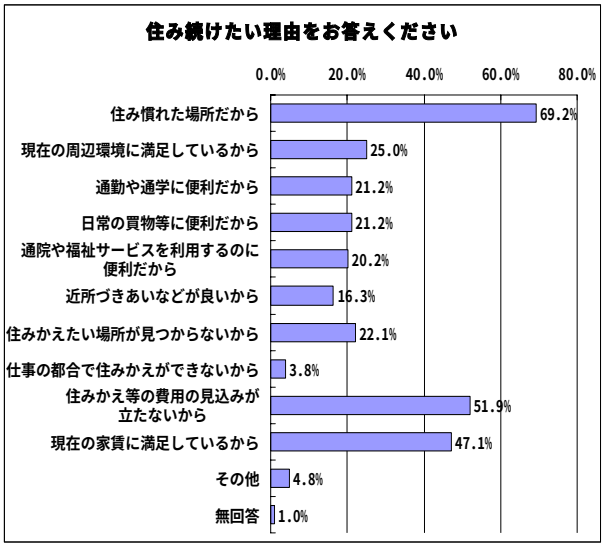
【市営住宅】



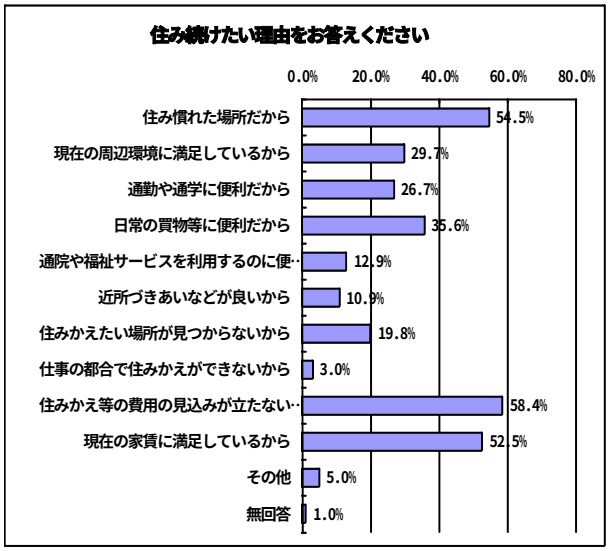
【県営住宅】



【市営住宅】



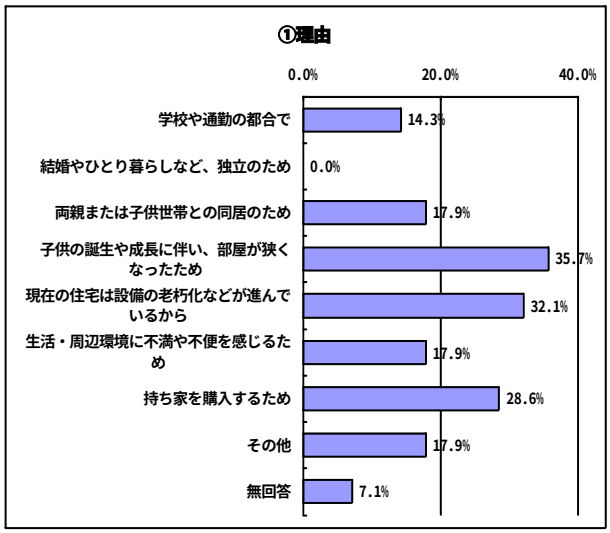
【県営住宅】



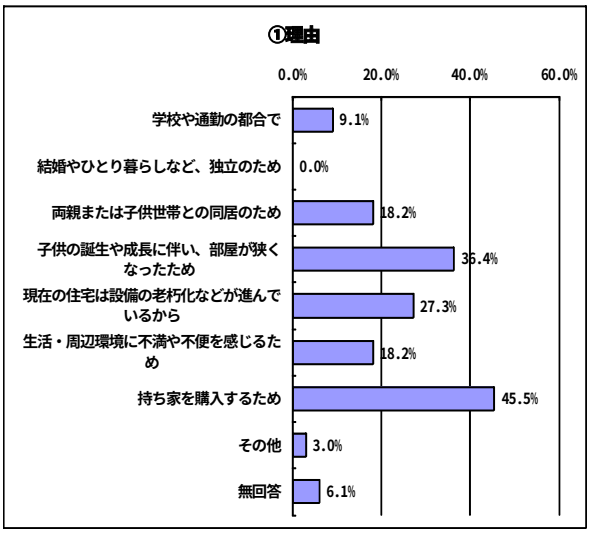
⑩ 住み替えの理由として「子供の誕生や成長に伴い、部屋が狭くなったため」「持ち家を購入するため」等の回答が多く、特に「通勤や通学、買物が便利なこと」を重視している

- 市営住宅居住者の「住みかえる理由」は、「子供の誕生や成長に伴い、部屋が狭くなったため」が 35.7%（10 人）と最も多く、次いで、「現在の住宅は設備の老朽化などが進んでいるから」32.1%（9 人）、「持ち家を購入するため」28.6%（8 人）の順となっています。
- 県営住宅居住者は、「持ち家を購入するため」が 45.5%（15 人）と最も多く、次いで、「子供の誕生や成長に伴い、部屋が狭くなったため」36.4%（12 人）、「現在の住宅は設備の老朽化などが進んでいるから」27.3%（9 人）の順となっています。
- 市営住宅居住者の住みかえる場所は、「古河市内」が最も多く 72.0%（20 人）、次いで、「埼玉県内」12.0%（3 人）の順となっています。また、県営住宅居住者も「古河市内」が最も多く、78.8%（26 人）となっています。
- 市営住宅居住者の住みかえる「住宅の種類」は、「決まっていない」が 48.0%（13 人）と最も多く、次いで「持ち家一戸建て」40.0%（11 人）となっています。県営住宅居住者の住みかえる「住宅の種類」は、「持ち家一戸建て」が 45.5%（15 人）と最も多く、次いで「決まっていない」30.3%（10 人）となっています。
- 市営・県営住宅居住者で住みかえに「重視すること」は、「通勤や通学、買物が便利なこと」が最も多く、次いで「住まいや周辺環境が優れていること」等が多くなっています。

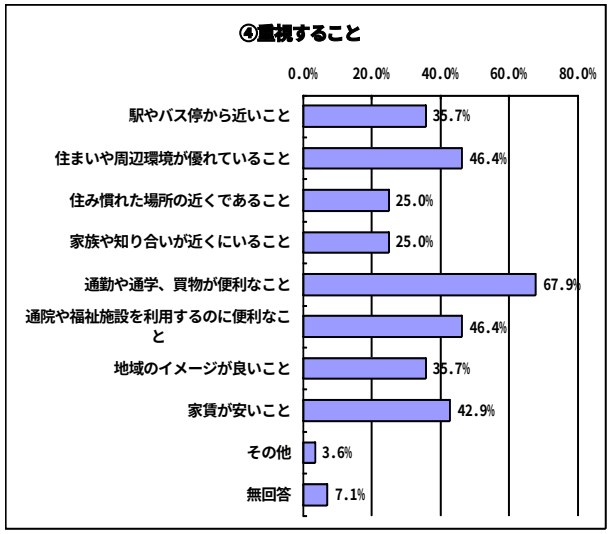
【市営住宅】



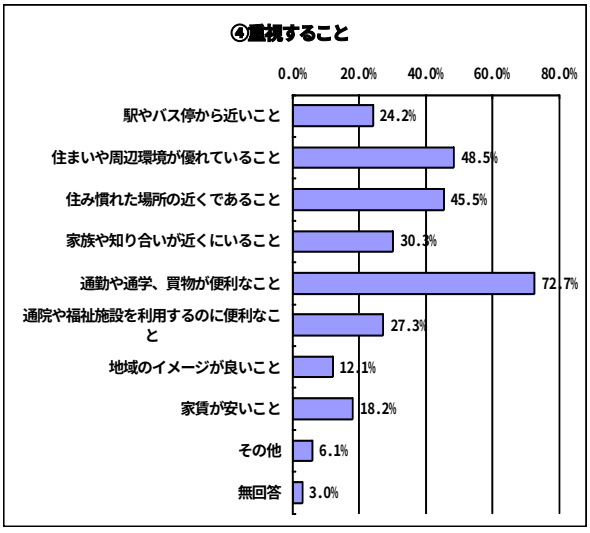
【県営住宅】



【市営住宅】



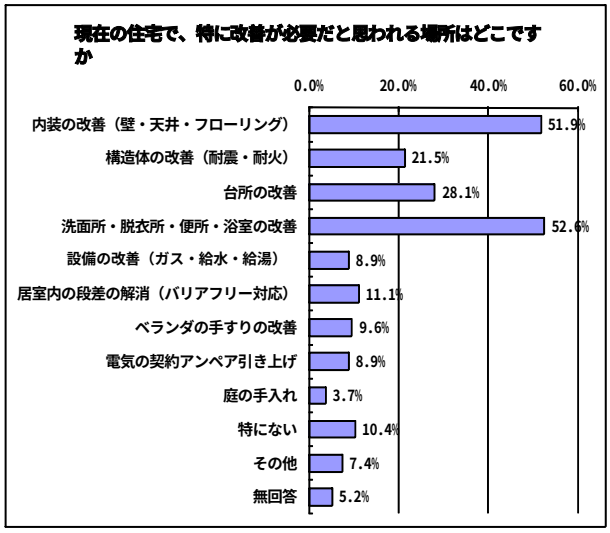
【県営住宅】



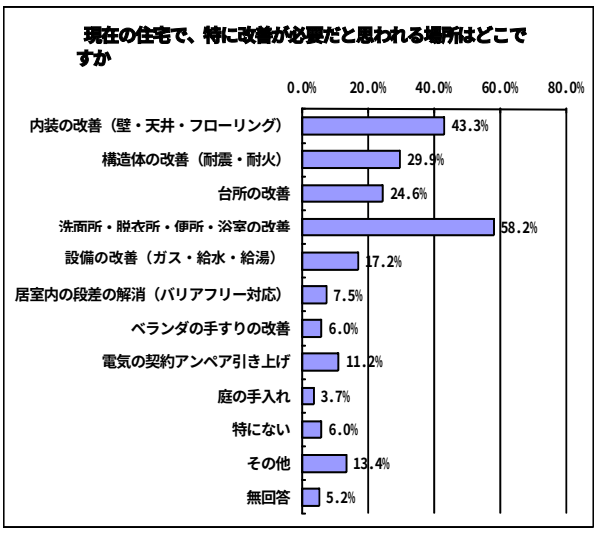
⑪ 市営・県営住宅での改善の必要がある場所として、「洗面所・脱衣所・便所・浴室の改善」「内装の改善（壁・天井・フローリング）」があげられている

- “現在の住宅で、特に改善が必要だと思われる場所”としては、「洗面所・脱衣所・便所・浴室の改善」が最も多く、次いで「内装の改善（壁・天井・フローリング）」をあげています。
- 市営住宅の“団地の外回りで、特に改善が必要だと思われる場所”は、「駐車場を増やす」「防犯用の街灯を増やす」が多くなっています。

【市営住宅】



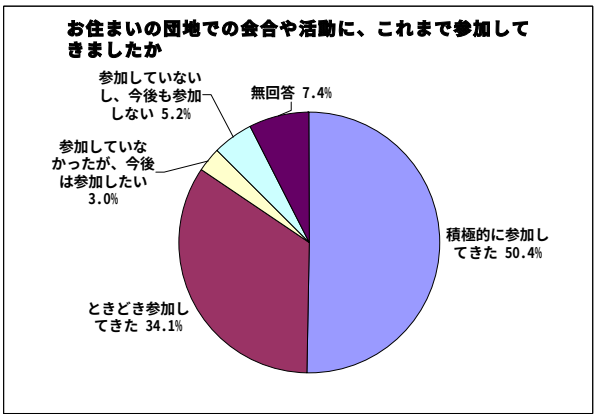
【県営住宅】



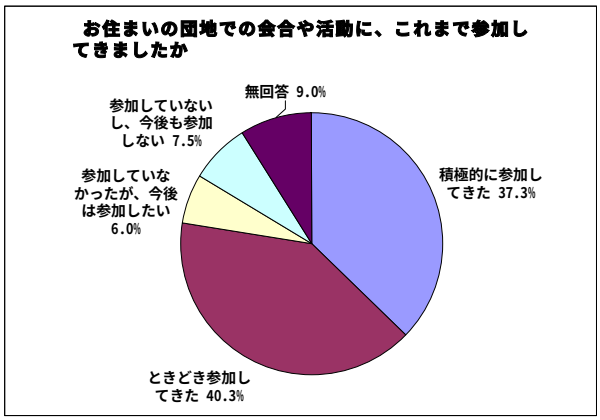
⑫ 団地の会合や活動への参加等について、「積極的に参加してきた」が市営住宅で約 50%、県営住宅で約 37%で、「ときどき参加してきた」も含めると約８割が参加している

- “団地の会合や活動への参加”について、市営住宅居住者は「積極的に参加してきた」が 50.4%（68 人）、次いで「時々参加してきた」が 34.1%（46 人）となっており、合わせると 84.5%（114 人）となります。
- 県営住宅居住者については、「時々参加してきた」が 40.3%（54 人）と最も多く、次いで「積極的に参加してきた」が 37.3%（50 人）となっています。

【市営住宅】



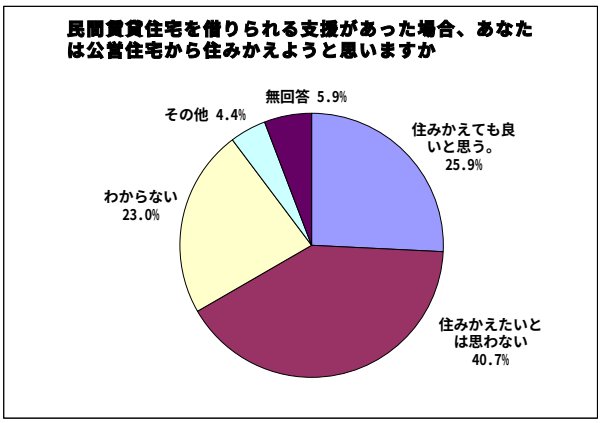
【県営住宅】



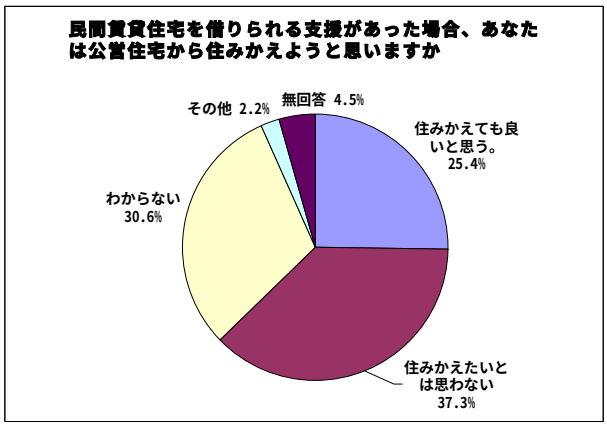
⑬ 民間賃貸住宅を借りる支援があった場合に、市営・県営住宅の居住者とも１／４が「住み替えてもよいと思う」と考え、約４割が「思わない」と答えている

- “民間賃貸住宅を借りられる支援があった場合に住みかえようと思いますか”について、市営・県営住宅居住者は「住みかえたいとは思わない」が多く、「住みかえても良いと思う」、「わからない」の順となっています。

【市営住宅】



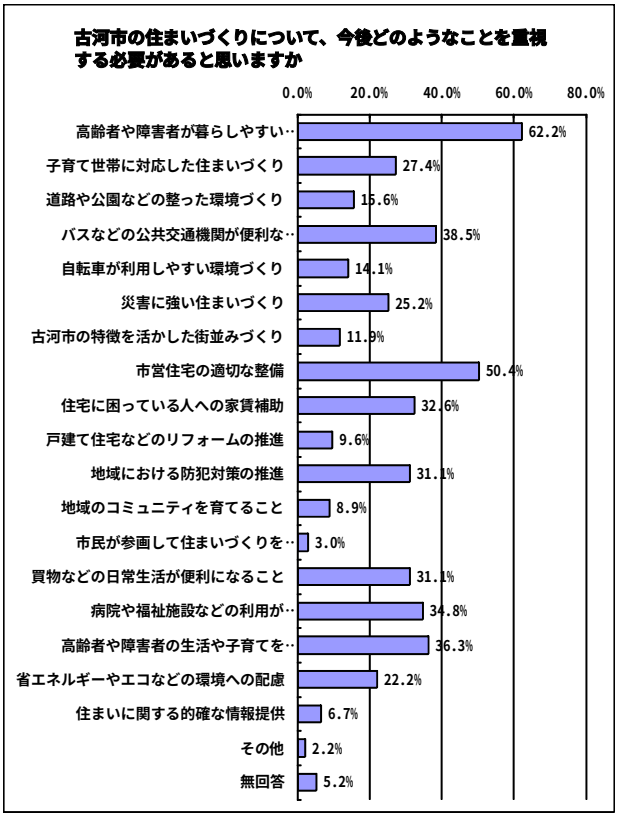
【県営住宅】



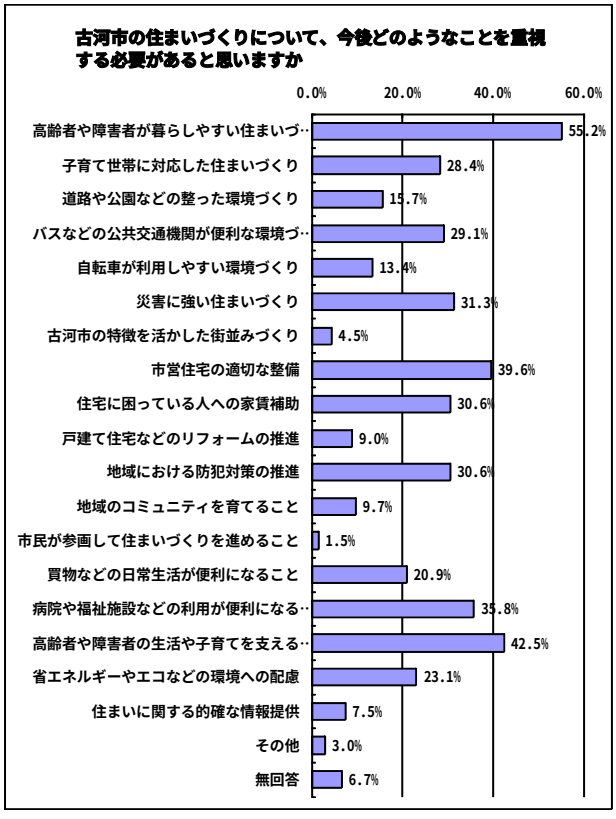
⑭ 行政に「高齢者や障害者が暮らしやすい住まいづくり」を特に望んでいる

- “今後の古河市の住まいづくりで重視する点”について、市営住宅・県営住宅の居住者は「高齢者や障害者が暮らしやすい住まいづくり」「バスなどの公共交通機関が便利な環境づくり」が多くなっています。

【市営住宅】



【県営住宅】



３）一般（郵送）アンケート調査クロス集計のまとめ

①住まいの総合的な評価

- 地区別では全般に「やや満足」「満足」が過半を占めるが、“ 古河中心部・古河その他 ” で「不満」の割合が高くなっています。
- 世帯構成別では、“ 一人・夫婦、夫婦と親 ” が「やや満足」「満足」の評価ですが、“ 夫婦と子供 ” で「やや満足」「不満」の割合が高くなっています。

②周辺環境の総合的な評価

- 地区別では、“ 古河中心部 ” は「満足」「やや満足」の割合が高く、“ 三和地区 ” では「やや不満」「不満」の割合が高いのが特徴であり、“ 古河その他 ”“ 総和地区 ” では「やや満足」「やや不満」が拮抗し評価が分かれています。
- 世帯構成別では “ 一人・夫婦 ” の「やや満足」が多いのに対し、“ 夫婦と子供 ”“ 夫婦と親 ” “ その他 ” で「やや不満」が高くなっています。

③現在の住まいの住宅の種類

- 地区別では「持家一戸建て」が８割程度を占めているのが特徴です。“ 古河中心部 ” では「分譲マンション」「一戸建て借家」、“ 総和地区 ” では「民間賃貸アパート」、“ その他 ” では「一戸建て借家」の割合がやや高くなっています。

④住まいの広さについて

- 地区別の住まいの広さについては、「100～150 ㎡」「150 ㎡以上」が約６割程度を占めています。ただし “ 古河中心部 ” において「40～60 ㎡」「60～80 ㎡」の割合が他地区よりも高くなっているのが特徴です。
- 世帯構成別では、“ 一人・夫婦 ”“ 夫婦と子 ”“ その他 ” が「90～100 ㎡」～「150 ㎡以上」を中心としますが、“ 夫婦と親 ” のみの約 57%が「150 ㎡以上」となっています。

⑤住まいの建築時期について

- 地区別の住まいの建築時期については「昭和 21 年～40 年」が約１／３を占め、それ以外では“ 古河中心地 ”“ 古河その他 ” が「平成６年～15 年」、“ 総和地区 ”“ 三和地区 ” が「昭和 61 年～平成５年」での割合が高くなっています。
- 世帯構成別では「昭和 41～60 年」の割合が高く、“ 夫婦と子供 ”“ 夫婦と親 ” において「昭和 61 年～平成５年」「平成６年～平成 15 年」の割合が高くなっています。

⑥現在の住まいでの居住年数について

- 住まいの居住年数については「21 年以上」が平均で約 47%となっていますが、“ 古河中心部 ” で「５年～10 年」「11 年～20 年」、“ 総和地区 ” で「５年未満」、“ 三和地区 ” で「５

年～10 年」の割合がやや高いのが特徴となっています。

・ 世帯構成別にみると「21 年以上」の居住年数が“一人・夫婦”“夫婦と親”“その他”で過半を占めていますが、“夫婦と子供”のみが「５年未満」「５～10 年」「11～20 年」での割合が高く、住替え等の動きが見られます。

⑦住み続けたい理由について

・ 住み続けたい理由について、「住み慣れた場所だから」が各地区とも６割程度を占めています。これ以外では、「現在の周辺環境に満足しているから」「通勤や通学に便利だから」「日常の買物等に便利だから」「近所づきあいなどが良いから」「住みかえ等の費用の見込みが立たないから」の指摘が高くなっています。

・ 世帯構成別でも「住み慣れた場所だから」が６割を占め、「現在の周辺環境に満足」が“一人・夫婦”、「通勤や通学に便利だから」「日常の買物等に便利だから」が“夫婦と子供”、「近所づきあいなどが良いから」が“一人・夫婦”“夫婦と親”、「住みかえ等の費用の見込みが立たないから」が“一人・夫婦”“夫婦と子供”で、やや割合が高くなっています。

■住み続けたい理由

【地区別クロス】

選択項目	総計		古河中心部		古河その他		総和地区		三和地区		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
住み慣れた場所だから	260	60.7%	54	62.1%	49	60.5%	90	64.7%	66	57.4%	1	16.7%
現在の周辺環境に満足しているから	95	22.2%	31	35.6%	19	23.5%	26	18.7%	18	15.7%	1	16.7%
通勤や通学に便利だから	73	17.1%	25	28.7%	19	23.5%	17	12.2%	11	9.6%	1	16.7%
日常の買物等に便利だから	95	22.2%	32	36.8%	19	23.5%	28	20.1%	15	13.0%	1	16.7%
通院や福祉サービスを利用するのに便利だから	40	9.3%	10	11.5%	10	12.3%	15	10.8%	4	3.5%	1	16.7%
近所づきあいなどが良いから	82	19.2%	17	19.5%	13	16.0%	34	24.5%	18	15.7%	0	0.0%
住みかえたい場所が見つからないから	23	5.4%	6	6.9%	6	7.4%	9	6.5%	2	1.7%	0	0.0%
仕事の都合で住みかえができないから	24	5.6%	3	3.4%	4	4.9%	8	5.8%	9	7.8%	0	0.0%
住みかえ等の費用の見込みが立たないから	66	15.4%	7	8.0%	15	18.5%	27	19.4%	16	13.9%	1	16.7%
現在の家賃に満足しているから	6	1.4%	0	0.0%	1	1.2%	1	0.7%	3	2.6%	1	16.7%
その他	15	3.5%	3	3.4%	2	2.5%	7	5.0%	3	2.6%	0	0.0%
無回答	10	2.3%	2	2.3%	2	2.5%	4	2.9%	2	1.7%	0	0.0%
合計	428		87		81		139		115		6	

【世帯構成別クロス】

選択項目	総計		一人・夫婦		夫婦と子供		夫婦と親		その他		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
住み慣れた場所だから	260	60.7%	69	61.1%	83	55.3%	63	69.2%	43	60.6%	2	67%
現在の周辺環境に満足しているから	95	22.2%	30	26.5%	29	19.3%	18	19.8%	17	23.9%	1	33%
通勤や通学に便利だから	73	17.1%	12	10.6%	28	18.7%	15	16.5%	17	23.9%	1	33%
日常の買物等に便利だから	95	22.2%	22	19.5%	36	24.0%	15	16.5%	21	29.6%	1	33%
通院や福祉サービスを利用するのに便利だから	40	9.3%	11	9.7%	11	7.3%	5	5.5%	12	16.9%	1	33%
近所づきあいなどが良いから	82	19.2%	24	21.2%	20	13.3%	20	22.0%	17	23.9%	1	33%
住みかえたい場所が見つからないから	23	5.4%	6	5.3%	7	4.7%	7	7.7%	3	4.2%	0	0%
仕事の都合で住みかえができないから	24	5.6%	3	2.7%	8	5.3%	10	11.0%	3	4.2%	0	0%
住みかえ等の費用の見込みが立たないから	66	15.4%	18	15.9%	28	18.7%	10	11.0%	10	14.1%	0	0%
現在の家賃に満足しているから	6	1.4%	2	1.8%	1	0.7%	1	1.1%	2	2.8%	0	0%
その他	15	3.5%	5	4.4%	6	4.0%	4	4.4%	0	0.0%	0	0%
無回答	10	2.3%	5	4.4%	2	1.3%	2	2.2%	1	1.4%	0	0%
合計	428	0.0%	113	0.0%	150	0.0%	91	0.0%	71	0.0%	3	0%

⑧ 子供を育てやすい住まいの環境について

・ 「子供が安心して遊べる場所があること」が 6 割（三和地区のみ 53%）を占めています。「子育てに十分な広さが確保されている住宅であること」「保育所・保育園・幼稚園を充実する」が“古河中心部”“古河その他”での指摘が高く、「主要な道路に歩道があること」「地域のパトロールを充実する」が“総和地区”“三和地区”での指摘が高くなっています。

・ 世帯構成別では、“夫婦と子供”“夫婦と親”“その他”の約２／３が「子供が安心して遊べる場所があること」をあげ、約１／３が「保育所・保育園・幼稚園を充実する」をあげています。これ以外にも、「主要な道路に歩道があること」「児童センターなどの子育て支援施設を整備する」「地域のパトロールを充実する」の指摘が高くなっています。

■子供を育てやすい住まいの環境として望まれることは

【地区別クロス】

選択項目	総計		古河中心部		古河その他		総和地区		三和地区		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
遮音性が良い住宅であること	44	10.3%	8	9.2%	8	9.9%	14	10.1%	13	11.3%	1	16.7%
子育てに十分な広さが確保されている住宅であること	94	22.0%	21	24.1%	19	23.5%	30	21.6%	23	20.0%	1	16.7%
子供が安心して遊べる場所があること	260	60.7%	55	63.2%	56	69.1%	87	62.6%	61	53.0%	1	16.7%
主要な道路に歩道があること	114	26.6%	22	25.3%	13	16.0%	43	30.9%	36	31.3%	0	0.0%
児童センターなどの子育て支援施設を整備する	103	24.1%	20	23.0%	19	23.5%	36	25.9%	27	23.5%	1	16.7%
保育所・保育園・幼稚園を充実する	152	35.5%	35	40.2%	33	40.7%	51	36.7%	31	27.0%	2	33.3%
子育てに関する情報提供や相談体制を充実する	57	13.3%	11	12.6%	14	17.3%	17	12.2%	15	13.0%	0	0.0%
地域のパトロールを充実する	76	17.8%	14	16.1%	9	11.1%	31	22.3%	22	19.1%	0	0.0%
子育てサークルなど親同士でコミュニティを形成する	31	7.2%	5	5.7%	6	7.4%	10	7.2%	10	8.7%	0	0.0%
誰もが利用する施設で授乳室などを整備する	14	3.3%	3	3.4%	1	1.2%	5	3.6%	5	4.3%	0	0.0%
その他	3	0.7%	0	0.0%	0	0.0%	2	1.4%	1	0.9%	0	0.0%
無回答	83	19.4%	16	18.4%	15	18.5%	23	16.5%	25	21.7%	4	66.7%
合計	428		87		81		139		115		6	

【世帯構成別クロス】

選択項目	総計		一人・夫婦		夫婦と子供		夫婦と親		その他		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
遮音性が良い住宅であること	44	10.3%	7	6.2%	17	11.3%	10	11.0%	9	12.7%	1	33.3%
子育てに十分な広さが確保されている住宅であること	94	22.0%	29	25.7%	28	18.7%	22	24.2%	14	19.7%	1	33.3%
子供が安心して遊べる場所があること	260	60.7%	50	44.2%	103	68.7%	59	64.8%	47	66.2%	1	33.3%
主要な道路に歩道があること	114	26.6%	24	21.2%	38	25.3%	30	33.0%	22	31.0%	0	0.0%
児童センターなどの子育て支援施設を整備する	103	24.1%	20	17.7%	51	34.0%	23	25.3%	9	12.7%	0	0.0%
保育所・保育園・幼稚園を充実する	152	35.5%	35	31.0%	55	36.7%	30	33.0%	32	45.1%	0	0.0%
子育てに関する情報提供や相談体制を充実する	57	13.3%	10	8.8%	23	15.3%	15	16.5%	9	12.7%	0	0.0%
地域のパトロールを充実する	76	17.8%	13	11.5%	29	19.3%	19	20.9%	15	21.1%	0	0.0%
子育てサークルなど親同士でコミュニティを形成する	31	7.2%	10	8.8%	10	6.7%	8	8.8%	3	4.2%	0	0.0%
誰もが利用する施設で授乳室などを整備する	14	3.3%	3	2.7%	6	4.0%	4	4.4%	1	1.4%	0	0.0%
その他	3	0.7%	0	0.0%	3	2.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	83	19.4%	39	34.5%	17	11.3%	12	13.2%	13	18.3%	2	66.7%
合計	428		113		150		91		71		3	

⑨ 高齢者や障害者が、安心して暮らすために大切なことについて

・ 地区全般に、「在宅介護サービスなど、地域福祉を充実すること」が約８割、「お住まいのバリアフリー化を進めること」が約５割の指摘があり、“古河その他”“総和地区”で「安心して暮らせる住宅を新しく造ること」、“古河その他”で「住宅の情報提供や相談体制を充実すること」の指摘がやや高くなっています。

・ 世帯構成別でも同様の傾向ですが、「民間賃貸住宅に入居しやすくすること」が“一人・夫婦”“その他”で、「住宅の情報提供や相談体制を充実すること」が“その他”で、指摘が高くなっています。

■高齢者や障害者が、安心して暮らすために大切なことについて

【地区別クロス】

選択項目	総計		古河中心部		古河その他		総和地区		三和地区		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
お住まいのバリアフリー化を進めること	219	51.2%	45	51.7%	45	55.6%	70	50.4%	57	49.6%	2	33.3%
安心して暮らせる住宅を新しく造ること	87	20.3%	15	17.2%	20	24.7%	32	23.0%	20	17.4%	0	0.0%
民間賃貸住宅に入居しやすくすること	51	11.9%	7	8.0%	13	16.0%	19	13.7%	12	10.4%	0	0.0%
住宅の情報提供や相談体制を充実すること	92	21.5%	18	20.7%	23	28.4%	26	18.7%	24	20.9%	1	16.7%
在宅介護サービスなど、地域福祉を充実すること	342	79.9%	75	86.2%	67	82.7%	107	77.0%	89	77.4%	4	66.7%
わからない	19	4.4%	4	4.6%	6	7.4%	2	1.4%	7	6.1%	0	0.0%
その他	14	3.3%	6	6.9%	3	3.7%	1	0.7%	4	3.5%	0	0.0%
無回答	29	6.8%	4	4.6%	2	2.5%	10	7.2%	11	9.6%	2	33.3%
合計	428	0.0%	87	0.0%	81	0.0%	139	0.0%	115	0.0%	6	0.0%

【世帯構成別クロス】

選択項目	総計		一人・夫婦		夫婦と子供		夫婦と親		その他		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
お住まいのバリアフリー化を進めること	219	51.2%	53	46.9%	75	50.0%	48	52.7%	42	59.2%	1	33.3%
安心して暮らせる住宅を新しく造ること	87	20.3%	24	21.2%	31	20.7%	16	17.6%	14	19.7%	2	66.7%
民間賃貸住宅に入居しやすくすること	51	11.9%	16	14.2%	16	10.7%	8	8.8%	11	15.5%	0	0.0%
住宅の情報提供や相談体制を充実すること	92	21.5%	16	14.2%	31	20.7%	18	19.8%	27	38.0%	0	0.0%
在宅介護サービスなど、地域福祉を充実すること	342	79.9%	84	74.3%	124	82.7%	75	82.4%	58	81.7%	1	33.3%
わからない	19	4.4%	7	6.2%	8	5.3%	2	2.2%	2	2.8%	0	0.0%
その他	14	3.3%	1	0.9%	7	4.7%	4	4.4%	2	2.8%	0	0.0%
無回答	29	6.8%	8	7.1%	8	5.3%	7	7.7%	5	7.0%	1	33.3%
合計	428	0.0%	113	0.0%	150	0.0%	91	0.0%	71	0.0%	3	0.0%

⑩ 古河市の住まいづくりについて、重視する必要があること

- 地区全般に、「病院や福祉施設などの利用が便利になること」「高齢者や障害者が暮らしやすい住まいづくり」「高齢者や障害者の生活や子育てを支える仕組みづくり」への指摘が高くなっています。
- また、「道路や公園などの整った環境づくり」が“古河中心部”“三和地区”、「バスなどの公共交通機関が便利な環境づくり」が“古河その他”“三和地区”、「災害に強い住まいづくり」が“古河中心部”“古河その他”“総和地区”、「古河市の特徴を活かした街並みづくり」が“古河中心部”、「地域における防犯対策の推進」が“古河その他”“総和地区”、「買物など日常生活が便利になること」が“古河その他”“総和地区”、「省エネルギーやエコなどの環境への配慮」が“古河その他”での 指摘が高くなっています。
- 世帯構成別では、「高齢者や障害者が暮らしやすい住まいづくり」「道路や公園などの整った環境づくり」「バスなどの公共交通機関が便利な環境づくり」「地域における防犯対策の推進」「買物など日常生活が便利になること」「病院や福祉施設などの利用が便利になること」「高齢者や障害者の生活や子育てを支える仕組みづくり」で指摘が高くなっています。

■古河市の住まいづくりについて、重視する必要があること

【地区別クロス】

選択項目	総計		古河中心部		古河その他		総和地区		三和地区		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
高齢者や障害者が暮らしやすい住まいづくり	238	55.6%	48	55.2%	50	61.7%	79	56.8%	58	50.4%	3	50.0%
子育て世帯に対応した住まいづくり	84	19.6%	16	18.4%	19	23.5%	29	20.9%	20	17.4%	0	0.0%
道路や公園などの整った環境づくり	144	33.6%	31	35.6%	24	29.6%	44	31.7%	45	39.1%	0	0.0%
バスなどの公共交通機関が便利な環境づくり	167	39.0%	30	34.5%	36	44.4%	49	35.3%	49	42.6%	3	50.0%
自転車が利用しやすい環境づくり	75	17.5%	17	19.5%	19	23.5%	22	15.8%	17	14.8%	0	0.0%
災害に強い住まいづくり	114	26.6%	27	31.0%	25	30.9%	39	28.1%	23	20.0%	0	0.0%
古河市の特徴を活かした街並みづくり	63	14.7%	20	23.0%	11	13.6%	15	10.8%	15	13.0%	2	33.3%
市営住宅の適切な整備	31	7.2%	2	2.3%	9	11.1%	15	10.8%	5	4.3%	0	0.0%
住宅に困っている人への家賃補助	48	11.2%	9	10.3%	12	14.8%	12	8.6%	14	12.2%	1	16.7%
戸建て住宅などのリフォームの推進	58	13.6%	11	12.6%	14	17.3%	23	16.5%	9	7.8%	1	16.7%
地域における防犯対策の推進	155	36.2%	28	32.2%	31	38.3%	55	39.6%	40	34.8%	1	16.7%
地域のコミュニティを育てること	65	15.2%	16	18.4%	12	14.8%	22	15.8%	14	12.2%	1	16.7%
市民が参画して住まいづくりを進めること	11	2.6%	2	2.3%	3	3.7%	3	2.2%	3	2.6%	0	0.0%
買物などの日常生活が便利になること	156	36.4%	30	34.5%	34	42.0%	54	38.8%	36	31.3%	2	33.3%
病院や福祉施設などの利用が便利になること	250	58.4%	53	60.9%	49	60.5%	76	54.7%	69	60.0%	3	50.0%
高齢者や障害者の生活や子育てを支えるしくみづくり	192	44.9%	38	43.7%	35	43.2%	64	46.0%	54	47.0%	1	16.7%
省エネルギーやエコなどの環境への配慮	91	21.3%	19	21.8%	22	27.2%	25	18.0%	24	20.9%	1	16.7%
住まいに関する的確な情報提供	24	5.6%	5	5.7%	3	3.7%	10	7.2%	6	5.2%	0	0.0%
その他	9	2.1%	3	3.4%	3	3.7%	0	0.0%	3	2.6%	0	0.0%
無回答	22	5.1%	3	3.4%	2	2.5%	7	5.0%	9	7.8%	1	16.7%
合計	428	0.0%	87	0.0%	81	0.0%	139	0.0%	115	0.0%	6	0.0%

【世帯構成別クロス】

選択項目	総計		一人・夫婦		夫婦と子供		夫婦と親		その他		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
高齢者や障害者が暮らしやすい住まいづくり	238	55.6%	64	56.6%	80	53.3%	48	52.7%	45	63.4%	1	33.3%
子育て世帯に対応した住まいづくり	84	19.6%	19	16.8%	32	21.3%	17	18.7%	15	21.1%	1	33.3%
道路や公園などの整った環境づくり	144	33.6%	37	32.7%	52	34.7%	30	33.0%	24	33.8%	1	33.3%
バスなどの公共交通機関が便利な環境づくり	167	39.0%	49	43.4%	55	36.7%	29	31.9%	33	46.5%	1	33.3%
自転車が利用しやすい環境づくり	75	17.5%	21	18.6%	29	19.3%	14	15.4%	11	15.5%	0	0.0%
災害に強い住まいづくり	114	26.6%	25	22.1%	44	29.3%	24	26.4%	20	28.2%	1	33.3%
古河市の特徴を活かした街並みづくり	63	14.7%	14	12.4%	18	12.0%	12	13.2%	18	25.4%	1	33.3%
市営住宅の適切な整備	31	7.2%	13	11.5%	11	7.3%	2	2.2%	5	7.0%	0	0.0%
住宅に困っている人への家賃補助	48	11.2%	11	9.7%	16	10.7%	7	7.7%	14	19.7%	0	0.0%
戸建て住宅などのリフォームの推進	58	13.6%	11	9.7%	23	15.3%	16	17.6%	8	11.3%	0	0.0%
地域における防犯対策の推進	155	36.2%	37	32.7%	52	34.7%	34	37.4%	31	43.7%	1	33.3%
地域のコミュニティを育てること	65	15.2%	25	22.1%	11	7.3%	14	15.4%	15	21.1%	0	0.0%
市民が参画して住まいづくりを進めること	11	2.6%	3	2.7%	4	2.7%	1	1.1%	3	4.2%	0	0.0%
買物などの日常生活が便利になること	156	36.4%	44	38.9%	47	31.3%	32	35.2%	32	45.1%	1	33.3%
病院や福祉施設などの利用が便利になること	250	58.4%	66	58.4%	83	55.3%	48	52.7%	51	71.8%	2	66.7%
高齢者や障害者の生活や子育てを支えるしくみづくり	192	44.9%	48	42.5%	67	44.7%	44	48.4%	32	45.1%	1	33.3%
省エネルギーやエコなどの環境への配慮	91	21.3%	21	18.6%	28	18.7%	20	22.0%	22	31.0%	0	0.0%
住まいに関する的確な情報提供	24	5.6%	5	4.4%	5	3.3%	6	6.6%	8	11.3%	0	0.0%
その他	9	2.1%	1	0.9%	3	2.0%	3	3.3%	2	2.8%	0	0.0%
無回答	22	5.1%	8	7.1%	5	3.3%	5	5.5%	3	4.2%	1	33.3%
合計	428	0.0%	113	0.0%	150	0.0%	91	0.0%	71	0.0%	3	0.0%

⑪ 地域でのルールづくりについて

- “古河その他”“総和地区”“三和地区”では、地域でのルールづくりについて「特に必要でない」が約50%を占めますが、“古河中心地”のみが「建物の高さに関する事項」で約35%の指摘があるのが特徴となっています。
- 世帯構成別では、「特に必要ない」が“夫婦と親”“その他”が過半を占め、“一人・夫婦”“夫婦と子供”は約４割と低くなっています。特に“夫婦と子供”“その他”において「建物の高さに関する事項」への指摘が高いのが特徴です。

■地域でのルールづくりについて

【世帯構成別クロス】

選択項目	総計		建物の高さに関す		建物の最小限敷地		建物のデザインや		機械式駐車場の建		家のまわりに生け		特に必
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数
古河中心部	87	100.0%	30	34.5%	4	4.6%	2	2.3%	1	1.1%	6	6.9%	24
古河その他	81	100.0%	16	19.8%	7	8.6%	4	4.9%	0	0.0%	3	3.7%	39
総和地区	139	100.0%	28	20.1%	10	7.2%	4	2.9%	4	2.9%	9	6.5%	69
三和地区	115	100.0%	15	13.0%	4	3.5%	1	0.9%	1	0.9%	4	3.5%	60
無回答	6	100.0%	1	16.7%	1	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1
合計	428	100.0%	90	21.0%	26	6.1%	11	2.6%	6	1.4%	22	5.1%	193

その他		無回答	
人数	構成比	人数	構成比
8	9.2%	12	13.8%
3	3.7%	9	11.1%
3	2.2%	12	8.6%
9	7.8%	21	18.3%
0	0.0%	3	50.0%
23	5.4%	57	13.3%

【世帯構成別クロス】

選択項目	総計		建物の高さに関す		建物の最小限敷地		建物のデザインや		機械式駐車場の建		家のまわりに生け		特に必
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数
一人・夫婦	113	100.0%	22	19.5%	7	6.2%	4	3.5%	2	1.8%	8	7.1%	44
夫婦と子供	150	100.0%	39	26.0%	10	6.7%	4	2.7%	3	2.0%	7	4.7%	59
夫婦と親	91	100.0%	11	12.1%	8	8.8%	3	3.3%	0	0.0%	3	3.3%	50
その他	71	100.0%	17	23.9%	1	1.4%	0	0.0%	1	1.4%	4	5.6%	39
無回答	3	100.0%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1
合計	428	100.0%	90	21.0%	26	6.1%	11	2.6%	6	1.4%	22	5.1%	193

その他		無回答	
人数	構成比	人数	構成比
4	3.5%	22	19.5%
8	5.3%	20	13.3%
7	7.7%	9	9.9%
4	5.6%	5	7.0%
0	0.0%	1	33.3%
23	5.4%	57	13.3%